

2015/4/14
福島の現状について

福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター
特任研究員 開沼 博

Q1. 避難による 人口流出は何%？

震災前に福島県で暮らしていた人のうち、
現在福島県外に避難を余儀なくされる人の割合は？

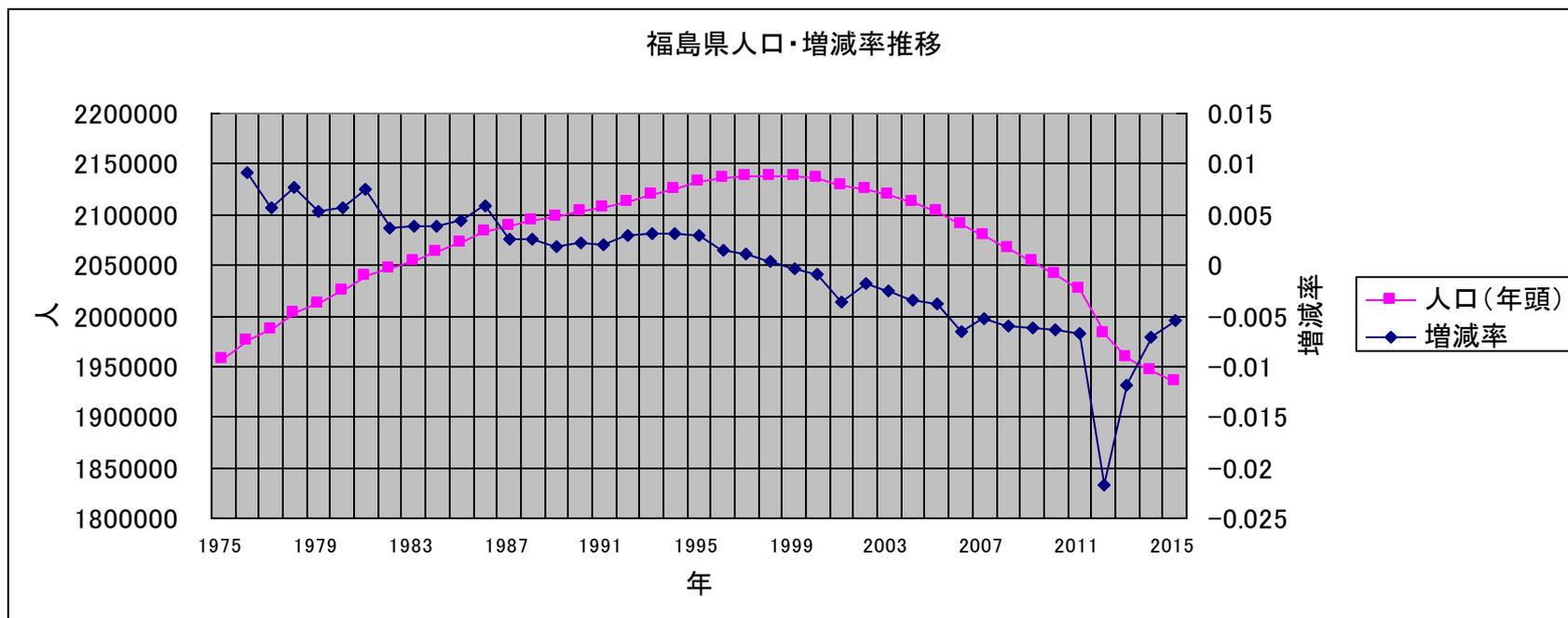


2.3%

- ▶ 202.4万人(2011/3/1)
- ▶ 4.7万人(2015/4/1)



- ▶ 人口増減率：震災前水準
- ▶ 拠点的地域への人口集中：いわき・郡山などで地価高騰



Q2. コメの収穫量の回復は？



85.8%

- ▶ 445700t (2010)
- ▶ 382600t (2013)



食についての放射線

Q3. 年間1000万袋に
及ぶコメの全量全袋検
査の結果、法定基準値
超えは何袋？

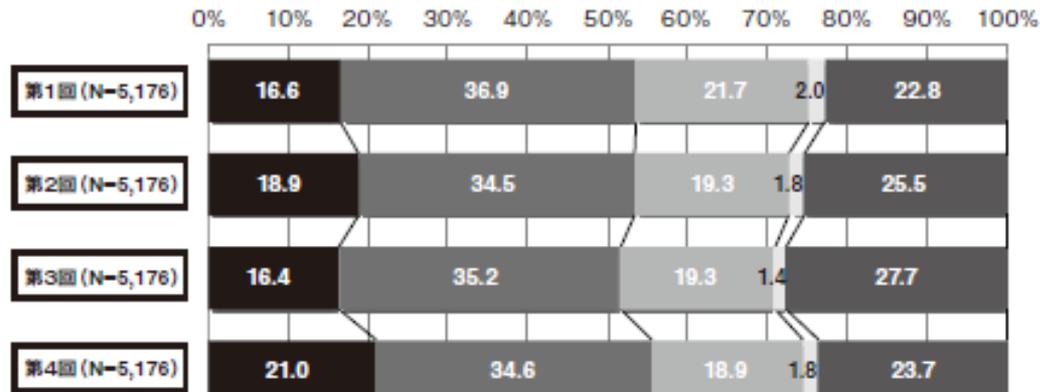


2014:0袋

2012:71袋 2013:28袋

あなたは、放射線による健康影響が確認できないほど小さな
低線量のリスクをどう受け止めますか

- 基準値以内であっても少しでも発がんリスクが高まる可能性があり、受け入れられない
- 基準値以内であれば、他の発がん要因(喫煙、毎日3合以上飲酒、機せすぎなど)と比べてもリスクは低く、現在の検査体制の下で流通している食品であれば受け入れられる
- 放射性物質以外の要因でもがんは発生するのだから、殊更気にしない
- その他
- 十分な情報がないため、リスクを考えられない



Q4. 水揚げ量の回復 は？



9%

57%

- ▶ 福島県内への水揚げ: 9%
- ▶ 福島の所在地を置く漁業経営体: 57%



Q4. 林業（木材）生産の 回復は？

97.7%

建築着工統計
(福島県新設住宅着工戸数)

▶ 2013年林産物素材生産量

2009年度	9604
2010年度	8912
2011年度	8093
2012年度	12421
2013年度	15954



Q5. 一次／二次／三次
産業の割合は？



一次産業：7.6%
二次産業：29.2%
三次産業：60%



Q6. 観光業の回復は？



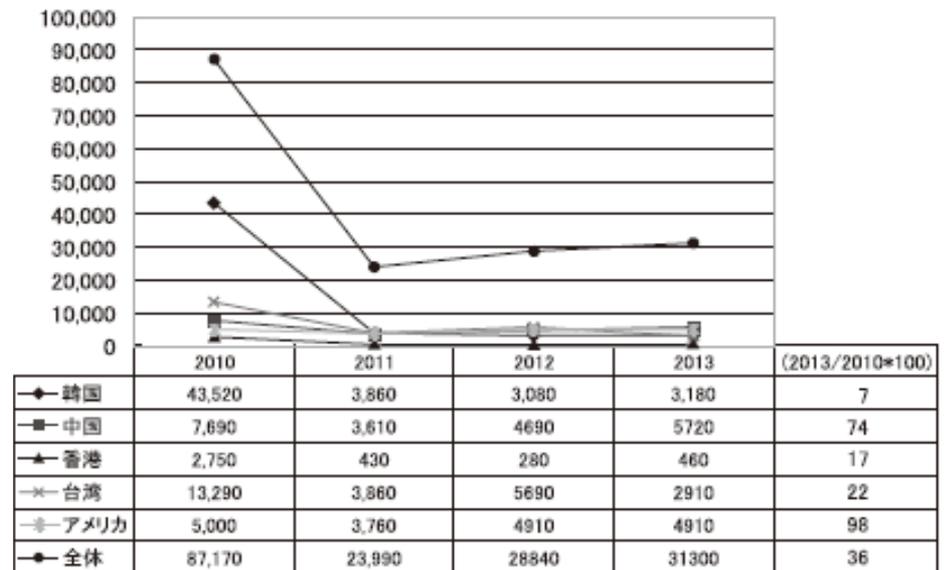
84.5%

観光庁「宿泊旅行統計調査」

延べ宿泊者数



福島県観光客入込状況



Q8. 都道府県別の有効求人倍率(就業地別)は全国何位？



1 位



家族・子どもへの影響

Q9.

「3・11後、中絶や流産は増えた」

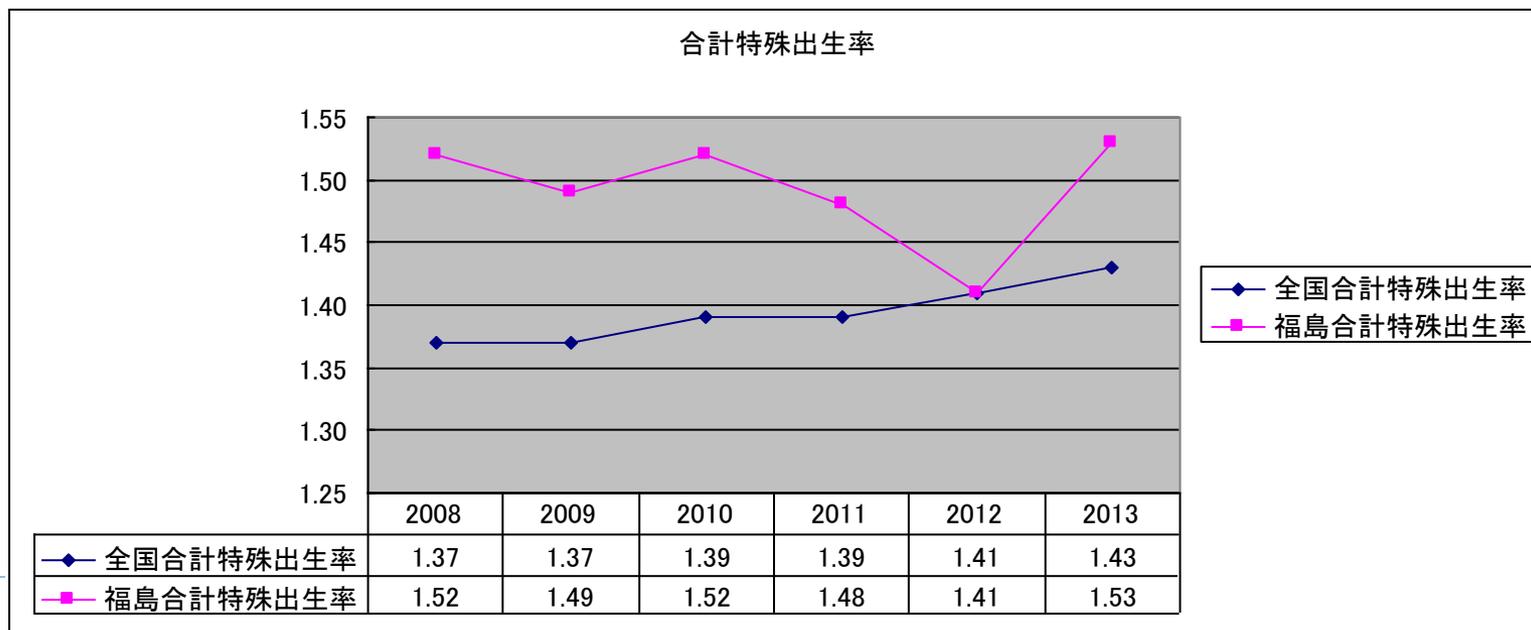
「3・11後、離婚率が上がった」

「3・11後、出生率が下がった」

のうち正しいのはどれ？



- ▶「3・11後、中絶や流産は増えた」×
- ▶「3・11後、離婚率が上がった」×
- ▶「3・11後、出生率が下がった」○



Q8. 地震・津波による直接死と、避難による震災関連死の数は？



直接死：1612人（2015/3）

震災関連死：1793人（2014/9）



終

